

交通安全キャンペーン

宣言

近時県内交通量の激増は、本県産業経済の伸長と民生文化の向上を示すものとして喜ばざるを得ないものであるが、一方これにともなう増加する災禍のいたまじきを悲しみ、交通事故の根絶を決意して、すべての県民は、一人の生命が何にもにもかえがたくないものであることの自覚を新たに、交通事故が人の力によって避けることのできるものであることの認識を深め、県民互いに力をあわせて、交通の安全を守り、交通の道徳を守り、規則に従い、もつて交通事故の絶無を期するためにここに250万県民の名において、新潟県が交通安全県であることを宣言する。

昭和37年7月10日

新潟県

交通安全県宣言記念県民総ぐるみ運動

レジャー・娯楽・帰省者に対する事故防止運動
 ・飲酒運転の追放
 ・「三ない」運動の徹底
 ・無免許運転の追放
 ・無免許は死への挑戦だ。過労運転の追放
 ・長距離運転には交替要員
 ・無理な追越し追放
 ・急いでみてもどれだけ早くなる。大事故のもとをつくるだけ。
 ・駐車場対策を万全にゆすり合いのマナーを忘れず。
 ・安全施設危険箇所の点検

夏休み中の子供の交通事故防止運動
 ・大人自身が規則を守り、

交通安全指導を一段と強化し、事故防止について児童、保護者に注意を徹底する。
 ・小・中・高校生の、自転車、バイク等の安全運転について指導を徹底する
 ・特に中・高校生の、バイク自動車等の無免許運転を絶対禁止し、無謀運転について厳重に指導する。

免許更新時の講習受講免除の取扱い
 毎年一回以上、警察官の行なった運転者講習会を受講し、かつ更新日前6か月以内に受講した者で、受講を証明するもの（安全運転カード、同手帳など）を提示した場合、更新時講習受講済みとみなします。
 この取扱いは、六月一日から実施されています。



夏の交通事故防止運動

七月二十一日～八月二十日

7月10日 交通安全県宣言記念日
 午後二時
 市町村はサイレンで、職場や学校はベルで、交通事場、あわせて交通事故防止の自覚を新たにすため、県民いっせいに黙祷を捧げる。

記念県民大会
 県下全市町村の代表が集り、県民会館で大会が開かれる。
 この日を期して、学校職場、家庭のあらゆるところで、「安全宣言」の趣旨を確認し合って、事故追放に努力しよう。

この数字をへらせ!!

県内の交通事故発生状況 (6月21日現在)

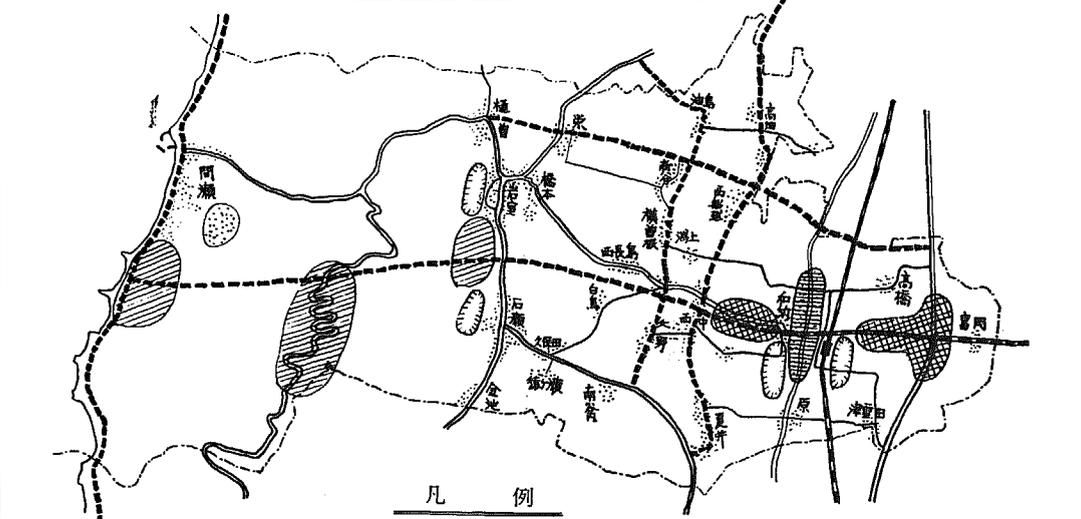
	44年	45年	増減
件数(件)	4,035	4,931	+ 896
死者(人)	137	133	+ 4
傷者(人)	6,366	5,055	+1,311

免許更新時の講習受講免除の取扱い
 毎年一回以上、警察官の行なった運転者講習会を受講し、かつ更新日前6か月以内に受講した者で、受講を証明するもの（安全運転カード、同手帳など）を提示した場合、更新時講習受講済みとみなします。
 この取扱いは、六月一日から実施されています。

あすの岩室村のために

岩室村総合開発審議会

その1 基礎的な条件の整備 道路整備と都市計画構想図



凡例
 既設国道 既設主要村道 重点整備基幹道路 村落
 地域地帯 住宅地帯 商業地帯 工業地帯 遊園地

道路の整備
 道路は、その地域開発の基本である。都市と農村の距離を短縮し、部落間の交流や、生産物流通の円滑化をはかるばかりでなく、産業振興の誘引となり、ひいては、地域住民の日常生活の利便を確保するために、最も重点的に、しかも優先的に促進されるべきである。その基盤として、国道道の整備とあわせて、次のような基幹道路の整備を構想する。

(一) 基幹縦貫自動車道
 国道八号線・北陸高速自動車道と、一大発展への足動車道と関連させて、国道がかりとする。
 一六号線から、西中・北 野・白鳥を経て石灘地区内、自動車道・自転車道・歩道と交差し、隣道を通って海岸無雪道路と結ぶ。名たい。

(二) 地域の編成
 各地域の、調和のとれた発展成長をはかるため、部落と部落の間の、依存性や関連性を充分考慮し、広域的な見地に立って、それぞれの環境条件に適した、総合的な計画をすすめるものとする。長期的な土地利用計画をおしすすめることにより、産業基盤・生活基盤の再編成をはかることにならう。

(三) 住宅造成地域
 富岡・和納・西中
 の基幹道路沿線。

(四) 商業地域
 富岡・和納・西中
 の基幹道路沿線。

(五) 遊園地
 石灘城平山一帯
 山麓遊園地
 山頂遊園地
 海岸遊園地
 海岸に面した台地。

(六) 集落の再編成
 日常行動範囲が、急速に拡大するなかで、いくつかの部落が集まる「基礎集落」を一つとする「第一次生活圏」というような組織を立て、再編成されるのが、今後の社会開発の方向であり、本村もその例外でない。

(次回 は 産業振興篇)

都市計画
 各地域の、調和のとれた発展成長をはかるため、部落と部落の間の、依存性や関連性を充分考慮し、広域的な見地に立って、それぞれの環境条件に適した、総合的な計画をすすめるものとする。長期的な土地利用計画をおしすすめることにより、産業基盤・生活基盤の再編成をはかることにならう。

(一) 基幹縦貫自動車道
 国道八号線・北陸高速自動車道と、一大発展への足動車道と関連させて、国道がかりとする。
 一六号線から、西中・北 野・白鳥を経て石灘地区内、自動車道・自転車道・歩道と交差し、隣道を通って海岸無雪道路と結ぶ。名たい。

(二) 地域の編成
 各地域の、調和のとれた発展成長をはかるため、部落と部落の間の、依存性や関連性を充分考慮し、広域的な見地に立って、それぞれの環境条件に適した、総合的な計画をすすめるものとする。長期的な土地利用計画をおしすすめることにより、産業基盤・生活基盤の再編成をはかることにならう。

(三) 住宅造成地域
 富岡・和納・西中
 の基幹道路沿線。

(四) 商業地域
 富岡・和納・西中
 の基幹道路沿線。

(五) 遊園地
 石灘城平山一帯
 山麓遊園地
 山頂遊園地
 海岸遊園地
 海岸に面した台地。

(六) 集落の再編成
 日常行動範囲が、急速に拡大するなかで、いくつかの部落が集まる「基礎集落」を一つとする「第一次生活圏」というような組織を立て、再編成されるのが、今後の社会開発の方向であり、本村もその例外でない。

(次回 は 産業振興篇)

弥彦山スカイライン夜間営業委員募集
 料金徴収所(男4名) 庄車場(男2名) 管理事務所(男2名)
 期間 7月15日～8月31日